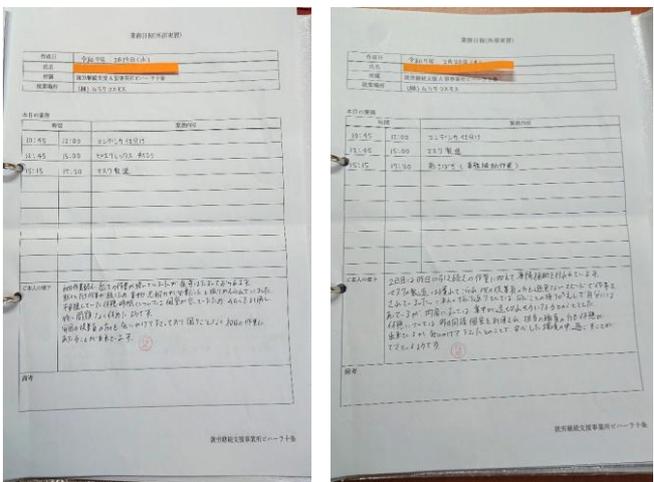


## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援事業所ビハーラ十条
住 所	京都府京都市南区吉祥院南落合町40-4
電話番号	075-634-4558

事業所番号	2610581692
管理者名	河田一樹
対象年度	令和6年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所： 株式会社ムラタコスモス</p> <p>活動日程： 令和7年2月19日～2月21日</p> <p>利用者数： 1名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>製造業務や部品の仕分け業務を主としてされていました。1～2時間をかけて仕事を継続するため、就労継続支援で行う仕事とは違う集中力を必要とされていました。朝礼や昼礼でも積極的に自己紹介や挨拶ができていました。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>就労継続支援卒業に向けた取り組みとして、企業実習を行い、ご本人の希望する職種や強みを新たに見出していく通勤や職場環境の変化を実習を通じて体験し、変化への対応方法を学ぶ</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果： 就職に対する意欲や希望職種の検討の機会になった</p> <p>得られた成果： 自己の強みと課題を振り返り、理解することができた</p> <p>課題：実習中にあった出来事やその際に思った感情など、自分自身のことを言語化して説明することに時間がかかってしまう。伝える前に事前に文字に起こすなどしてから説明することに慣れていく必要がある。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

作業能力がとても高く、色々な仕事をテキパキとご自身で熟すことができている。不明なことや疑問に思ったことを担当職員に質問することもでき、一度聞いた仕事の手順もしっかりとメモに取られており、休憩時間に清書するなど工夫をされていた。

振り返りや感想を話すときには事前にどのようなことを話すかどのような言葉を使うかなどを考えてから伝えられるとなお良いと思う。今後企業実習をしていくうえで一般と福祉就労の違いが何かを考えて実践してほしい。

連携先企業（担当者）	株式会社ムラタコスモス（廣畑千晴）
------------	-------------------

## 利用者からの意見・評価

同じ内容の仕事を1～2時間続けていくので自分としてはとても集中力と忍耐が必要と思った。ただ、時間ごとに仕事が切り替わることや休憩を落ち着いてできる環境があったのでとてもよかった。気になることも聞きやすく助かった。